

感謝の気持ちを形に ～水無神社の清掃活動～



本年度も高等部では、水無神社のお祭り(7月)を前に、境内拝殿の清掃をさせていただきました。当日は、学校からモップやバケツ、雑巾を持参し、床板拭きや窓枠拭きに取り組みました。

生徒たちはそれぞれの自分で選

んだ役割に進んで取り組み、友達同士で声をかけ合いながら、てきぱきと清掃を進める姿が見られました。細かな部分まで丁寧に拭こうとする様子もあり、最後まで休むことなく活動に取り組む姿に、生徒たちの成長を感じることができました。



感想発表では、「モップをしっかり頑張りました。」「今年初めて神社の掃除をしたけれど、よくできました。」等、自信をもって話す姿がありました。

本校は平成 8 年 4 月に開校し、本年度で 31 周年を迎えました。本校の敷地は、もともと水無神社の宮司を含む数軒の家庭の水田でした。当時、米作りに欠かせない大切な土地でありながら、「養護学校を建てるためなら」と、地域の方々が温かく土地を提供してくださったと聞いています。



地域の支えの中で歩んできた本校の歴史を改めて確認し、生徒たちは感謝の気持ちをもって清掃活動に取り組みました。活動を通して、学校と地



域とのつながりへの理解を深める機会となりました。

今後も、こうした取組を通して地域への関心や感謝の気持ちを育み、学習の充実を図ってまいります。



